

国頭村の林業振興施策推進と森林公園指定管理に関する要請決議

本村は、2016年9月15日やんばる国立公園に指定され、2021年7月26日待望の世界自然遺産登録が実現し、やんばるの森が世界から注目されることになった。

村土の8割を占める森林資源を有することから、国頭村森林組合を中心に林業施策が行われ、今後の林業を担う若い後継者も増えてきている。

森林のもつ公益的機能や木材生産機能を発揮し、環境保全など多様なニーズに国頭村森林組合の果たす役割は重要である。

国頭村森林公園の指定管理者の選定等については、森林公園の設置目的及びこれまでの経緯や、現在の施設状況と今後の森林公園整備計画の推進など将来を見据えた村益を守り、村民が利用しやすい森林公園の方向性を見いだすため、村民の合意形成も必要である。

本村議会は、次年度の予算編成にあたり、林業振興施策の推進と国頭村森林公園の指定管理者の選定について、下記のとおり善処方を求めて要請する。

記

- 1 国頭村の林業振興施策の推進と、国、県が実施する環境保全対策事業の継続を求めて関係機関に要請すること。
- 2 国頭村森林公園の指定管理者の選定については、村民の合意形成も必要であり、議会との意思疎通を図り、慎重な審議ができる環境に十分に配慮すること。

以上決議する。

令和3年12月17日

国頭村長 知花 靖 様

沖縄県国頭村議会